

静岡県

清水港外港防波堤

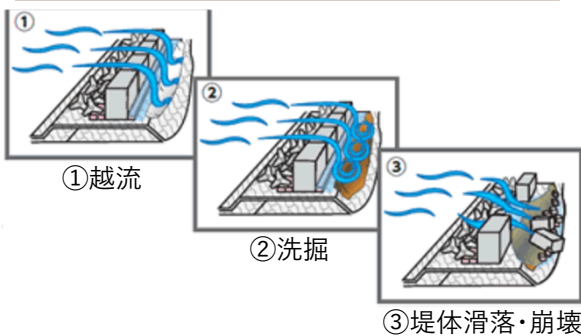
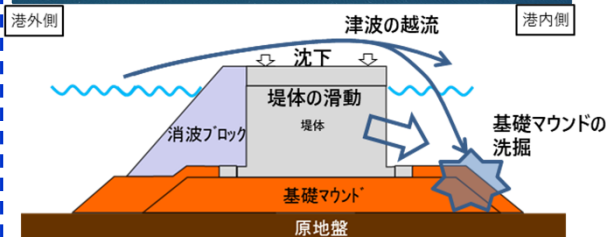


防波堤粘り強い化により津波来襲後の港湾機能を維持

Before:

岸壁荷役の支障、浸水被害の恐れ

- 地震発生時の堤体沈下に伴う静穏度低下による岸壁荷役作業への支障
- 津波来襲時の防波堤崩壊に伴う背後地域への被害拡大



After:

背後地の産業活動維持、浸水低減

- 嵩上げによる沈下対策、港外側の基礎の流出対策、越流による洗掘防止対策及び堤頭部の消波ブロック強化による粘り強い化により津波来襲後においても港内の静穏度を確保し、港湾機能並びに背後のモノづくり産業の活動を維持
- 津波来襲時における防波堤背後の津波の低減

※東海・東南海・南海地震の3連動地震により発生する津波

整備効果

